



すさき

令和5年10月号

# 社協だより

第154号

令和5年(2023)10月1日発行  
編集発行  
須崎市社会福祉協議会  
〒785-0007  
高知県須崎市南古市町6-3  
(0889)42-0736(代)  
FAX 42-7876  
<https://susaki-syakyo.or.jp>  
印刷 有限会社 笹岡印刷所  
42-0244

## 就任「あづかり」

第10代会長 西村 貴尚

市民の皆様には、日頃から須崎市社会福祉協議会の活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

私はこの度、令和5年6月28日付けにて会長に就任いたしました。

社会福祉協議会会長という、その職責の重大さを痛感し、身の引き締まる思いであります。

これまで、高橋前会長が地域福祉の向上と発展のために尽力されました、その意思を尊重・継承し、更なる地域福祉の向上に誠心誠意取り組んでまいり所存です。

さて、近年、須崎市においても人口減少・少子高齢化の進行、社会的孤立や経済的困窮世帯への対応など、複雑多様化する福祉ニーズや生活課題はますます増大しています。

これらに対応するため、

社会福祉協議会では、地域や住民のニーズを把握し、福祉活動の場所づくり・仲間づくりの援助、福祉サービスの企画・実施に取り組むとともに、地域の皆様との協働による福祉活動の指針となる「地域福祉活動計画」を行政による「第四次地域福祉計画」と一体的に策定し、目標である住民一人ひとりが安心して暮らせる「だれもが住み慣れたまちで安心して自分らしく暮らせる福祉のまちづくり」を目指します。

最後に、社会福祉協議会事業は、ボランティアの皆様をはじめ、民生委員・児童委員、地域組織、福祉関係団体、そしてなにより市民の皆様の主體的な参画によって初めて実現できるものでございますので、今後ともご支援とご協力をお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

## 退任「あづかり」

第9代会長 高橋 道雄

皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、私ごと、この度6月28日をもちまして、須崎市社会福祉協議会の会長を退任いたしました。

令和元年6月に就任して4年、理事から通算すると12年間の長い間、市民の皆様をはじめ関係団体・機関のお力添えにより、微力ながら会長の役目を全うできたことを心から感謝申し上げます。

さて、現在の地域福祉を取り巻く社会的環境は、少子高齢化と人口減少の一層の進展、担い手の減少による地域の活力や持続可能性の低下、住民相互のつながりの希薄化に伴う地域や職場・家庭での支え合いの基盤の弱体化などが見られます。

それに伴い、「8050問題」「ひきこもり」「貧富の格

差」など、複雑・多様化した深刻な問題が多発しています。

このような社会で、一人ひとりが「住み慣れた所で自分らしく生きがいを持って暮らしていける地域」にするには、誰もが思いやりの心を持って、「気軽に、助け合い、支え合える地域」を育てていくことが最善の道だと考えます。

そして、地域住民の皆様をはじめ、多様な主体が、「いずれは我が身に迫ってくる問題」との認識を持ち、制度や分野の垣根を越えて連携協働することが不可欠です。そのためには、社会福祉協議会の役割がますます重要となってきました。

今後は新会長のもと、須崎市社会福祉協議会の役員が一丸となり、現状に即した様々な事業活動を展開することにより、須崎市の地域福祉がますます向上することを祈念いたします。退任の挨拶といたします。

## 10月1日から赤い羽根共同募金が始まります！

昨年の須崎市での一般募金合計額は、2,900,446円でした。寄せられた募金はすべて高知県共同募金会へ送金し、須崎市共同募金委員会へは1,935,002円(総額の約67%)が配分されました。

配分されたお金は、須崎市内で活動している福祉団体やボランティア団体などからの要望額をもとに、審査委員会で精査し、要望団体に助成され、一人暮らしの高齢者の支援活動や障がいのある方の社会参加活動などの地域福祉活動に充てられています。

また、残りの約33%は、広域的事業として高知県内の福祉施設やボランティア団体などの支援に充てられています。

### 助成金の使い道



**生命の貯蓄体操須崎準支部**  
須崎地区と多ノ郷地区にて毎月健康づくり教室を開催。



**須崎市身体障害者連合会**  
梶原町身体障害者連盟との交流会を実施。



**須崎朗読の会**  
市民文化会館にて朗読会を開催。



**須崎市老人クラブ連合会**  
いきいき体育大会を開催。他にも視察研修やタオル防災頭巾作りを実施。



### ～募金の取組内容～

- 戸別募金 …町内会や部落会などを通じて、各世帯にご協力をお願いします。
- 職域募金 …企業や各種団体などで働く皆さんに募金のお願いをします。
- 大口法人募金…趣旨をご理解いただき、大口(1,000円以上)でご協力をいただきます。

共同募金会には、毎年さまざまな福祉団体や当事者組織、社会福祉施設などから助成の要望が寄せられています。赤い羽根共同募金は、さまざまな団体がより良い活動ができるように、要望額をもとに募金の目標額を設定する計画募金となっています。

町内会長さんや部落長さん、民生委員さんなどの奉仕者を通じてご案内しますので、温かいご協力をよろしくお願いします。

【お問い合わせ】総務管理係 ☎ 0889-42-0736

戸別募金  
一世帯あたりの  
目標額  
600円

## 『すさき認知症アレコレ』を開催しました！

9月は「世界アルツハイマー月間」とされています。須崎市地域包括支援センターでは、幅広い世代の方々が認知症について知り、かつ健康的な体を維持するために、すさき市民食堂うみやまごはんさんのご協力のもと『すさき認知症アレコレ』を開催しました。たくさんの方が参加してくれました！



### ＊地域の男性が作った手芸コーナー＊

可愛いカバンやぬいぐるみがあって、大好評(^^)

### ＊インボディを使った体成分チェック＊

筋肉量や体脂肪など全て丸わかりに!皆さんドキドキしていましたが、高得点続出!!すごい☆

### ＊ゲームコーナー＊

施設やデイサービスで使われるパズルゲームや認知症かるたをして遊びました。家族で挑戦してくれています!子どもたちも大奮闘(^O^)/



## 認知症について一緒に学んでみませんか？

この度、須崎市地域包括支援センターでは、認知症サポーター養成講座を開催することになりました。

認知症サポーターとは、認知症を正しく理解し、ご本人や家族を温かく見守る地域の応援者のことです。

認知症は5人に1人がかかると言われている、とても身近な病気です。ご家族やご近所さんで「認知症かも…?」と思った経験や、介護に携わった経験はありませんか?この講座は年齢や職業に関係なく誰でも参加でき、楽しく学ぶことができる内容になっています。興味のある方は、ぜひお気軽にご参加ください。

### 認知症サポーター養成講座

＊日時:11月10日(金) 13:30~15:00

＊場所:安和市民交流会館

申込は不要です。会場にてお待ちしております。



【お問い合わせ】須崎市地域包括支援センター ☎0889-42-1206

## 総合相談センター **ほっと** からののお知らせ

### おすそわけソーコからのお願い

おすそわけソーコとは、さまざまな事情で一時的に生活にお困りの方へ、皆さまから寄付していただいた食糧品をおすそ分けする活動です。私たち須崎市社会福祉協議会では、皆さまからの寄付を受け付けています。ご協力よろしくお願いします。

ご提供いただく際の注意点

- ◆賞味期限が1ヵ月以上あるもの
- ◆常温で保存ができるもの
- ◆未開封のもの



ご提供いただきたい食糧品の一例

- 缶詰・・・ツナや鯖、やきとりなど
- インスタント・・・カップ麺、袋麺など
- レトルト・・・スパゲッティソース、カレー、丼の素、炊き込みご飯の素など
- 飲料・・・飲料水、お茶など

今年もやります

## フードドライブキャンペーン

キャンペーン期間:令和5年10月1日～11月30日

昨年のフードドライブキャンペーン期間には市内各所に食糧品寄付の受付BOXを設置させていただき、多くの食糧品の提供をいただくことができました。

食糧品の寄付は常時、須崎市社会福祉協議会にて受け付けていますが、本年度も上記期間を「強化月間」として実施を予定しています。

【お問い合わせ】総合相談センターほっと ☎0889-40-0358



昨年のキャンペーン期間中に集まった食糧品の一部

### 無料弁護士相談のご案内

10月19日(第3木曜日)

11月16日(第3木曜日)

13:00～16:10

12月21日(第3木曜日)

相談時間40分

※相談にはご予約が必要です。予約時に社協職員が相談内容の聞き取りをいたします。

また、内容等によっては相談をお受けできない場合があります。

【お問い合わせ】総務管理係 ☎ 0889-42-0736

### 車イスの無料貸出サービス

須崎市社会福祉協議会では車イスの無料貸出しサービスを行っています。

貸し出し期間は2ヵ月間です。

介護保険制度等を利用して車イスを借りられる場合は、そちらが優先となります。

【お問い合わせ】総務管理係 ☎ 0889-42-0736

## ボウリングに行ってきました（須崎市社会参加支援事業）

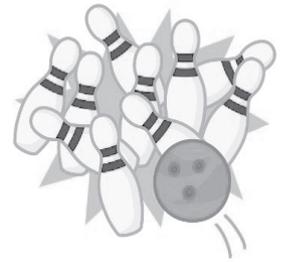
令和5年8月25日(金)に高知市の「ボウルかつらしま」に参加者12人でボウリングに行ってきました。

昨年がコロナウイルス感染拡大の影響から中止となったため、今回の開催を楽しみにされていた方々も多く、中には、ボウリングを初めてされた方や、約40年ぶりにされた方などもおられました。

参加者からは、「今回参加してとても楽しくて良かった」「また参加したい」などの声があり、有意義な時間を過ごされました。

今後も、障害のある方が日頃体験できないスポーツ・レクなどの企画を検討していきたいと思っています。

次回開催は11月末に予定していますので、詳細については高知新聞折り込みか須崎市社会福祉協議会のホームページをご覧ください。



※社会参加支援事業…障害のある方を対象に社会参加とスポーツレクを通して体力増強や交流等を図る事業



【お問い合わせ】  
地域福祉推進係  
☎0889-42-0736

## 訪問介護ヘルパー募集中

- |      |  |
|------|--|
| 資格要件 | 介護職員初任者研修（ヘルパー2級）以上                                      |
| 仕事内容 | 生活援助（買物、調理、掃除、洗濯等）<br>身体介護（排泄介助、入浴介助、移乗等）                |
| 賃金   | 時給1,000円から【各種手当、勤続年数による時給UPあり】                           |
| 休暇   | 有給休暇あり 勤続6年～最大付与20日 半年勤務で最低1日以上<br>（※働く時間日数等で付与日数は変わります） |



週間シフトによる勤務のため、ご希望の休みや有休も取得しやすい環境です。  
詳細は面談にてご説明いたします。お気軽に電話にてお問い合わせください。

【お問い合わせ】 指定訪問介護事業所 ☎0889-42-0789

# あったかふれあいセンター まちなかサロン

高齢者さんを  
ワッフルで  
おもてなし



ワッフル



読書感想文は  
「レ・ミゼラブル」  
を読んでみて!



コーヒー  
どうぞ

夏休み中は毎日子どもたちの元気な声がサロンに響いていました。高齢者さんのおもてなしをしたり、一緒に将棋を楽しんだり…「夏休みが終わると寂しくなるねえ…」と、寂しげな声が聞こえていましたが、9月に入ってからも子どもたちのサロン利用により地域の交流が行われています。



普段は利用者さん、今日はボランティアに大変身し、子どもたちのお手伝い!

ピカボラでは中学生のお兄ちゃんが来てくれました



まちなかサロンは年齢に関係なく誰もが利用できる地域の居場所です。イベント時には送迎もありますので、量販店・多ノ郷・須崎公民館にあるサロンのかわら版を見てみて、ぜひご参加ください♡  
サロン直通:080-6384-6486

